

第 6 回 厚生文教常任委員会 概要報告

年 月 日	令和 8 年 8 月 20 日	会場	第 1 委員会室	案件	所管事項の調査
出席委員	高橋伸典、今村芳彦、東千春、高野美枝子、倉澤宏、佐藤靖、谷聡、近藤友美				
委員外議員					
欠席委員					

案件

1. 名寄市立大学

(1) 令和 9 年度学生募集・確保について

- ・ 学生募集強化のため、令和 9 年度一般選抜前期から名古屋会場を新設。
- ・ オープンキャンパスは 2 回実施済みで参加者は計 372 名。
- ・ 東海地区からの志願者確保を狙い、高校訪問や進学相談会を強化。

(2) 学生の就職活動の状況について

- ・ 就職活動は各学科とも前年を上回るペースで進行。
- ・ 合同説明会やミニジョブカフェの取り組みを進める。

(3) 補正予算について

- ・ 大学法人化に向けたシステム整備などのため、999 千円の補正予算を提案する。

2. 市立総合病院

(1) 名寄市病院事業経営強化プラン改定について

- ・ 入院患者数の回復遅れや物価高騰、人件費上昇により経営環境が悪化。
- ・ 地域医療支援病院の認定を目指し、紹介率・逆紹介率の目標を見直し。
- ・ 病院事業債（経営改善推進事業）を活用し、財政健全化を進める方針。

(2) 令和 7 年度患者満足度調査の結果について

- ・ 解答用紙、ウェブでの回答全体で 393 件
- ・ 病院 HP で公開

(3) クラウドファンディング実施

- ・ 最新の心臓エコー装置導入のためクラウドファンディングを実施。未達でも導入する。
- ・ 購入予定額は約 2,970 万円、目標額は 1,000 万円。
- ・ 目標未達でも集まった資金は活用できる「オールイン方式」を採用。

3. 健康福祉部

(1) 第 3 回定例会提案予定の議案について

- ・ 名寄市高齢者自立支援事業条例、名寄市特別養護老人ホーム条例及び名寄市在宅老

人デイサービスセンター条例の一部改正を予定。

(2) 報告事項

- ・戦没者追悼事業を開催。音楽行進から平和の集いへ変更になったが、関係者へアンケートを行い今後の開催様式を検討する。
- ・「長寿を祝う会」を9月12日に開催予定。
- ・10月17日に認知症をテーマとした介護予防講演会を開催予定。

4. 市民部

(1) 令和8年度国民健康保険及び後期高齢者医療制度資格確認書等の更新について

- ・マイナ保険証の利用状況に応じて「資格確認書」または「資格情報のお知らせ」を交付。

(2) サントリーグループによる小学生向け環境教育授業の実施について

- ・ペットボトル水平リサイクル連携協定に基づき環境教育事業が行われた。

(3) 令和9年4月から変わるごみの処理・分別区分などに関する説明会の開催結果等について

- ・令和9年4月の新中間処理施設「エコスピカ」稼働に合わせ、
ごみ分別区分を変更
プラスチック資源リサイクル開始
指定ごみ袋料金を改定予定
- ・市民説明会には延べ377人、事業者説明会には80事業所が参加。

(4) 名寄市廃棄物の減量及び処理に関する条例の一部改正について

- ・条例改正は付託案件として慎重に議論する。

(5) 令和7年度市税収納状況と道内都市における名寄市の収納率について

- ・市税収納率は 総合 99.0% 現年課税分 99.6%・道内 35 市中で上位の成績。

5. 教育部

(1) 学校における工事等の概要について

- ・名寄中学校・名寄東中学校の新施設や改修工事を推進。
- ・名寄小学校のトイレ洋式化により、市内小中学校のトイレは全て洋式化。

(2) 部活動の地域展開に向けた取組について

- ・令和8年9月からの休日の運動部活動地域展開に向け関係団体と意見交換。
- ・すべての運動部競技で受け皿となる地域クラブが整備される見込み。
- ・指導に必要な研修会がNスポーツコミッション主催で開催されるなど、地域展開を着実に進める。

(3) 名寄市立小中学校のあり方検討委員会について

- ・児童生徒数減少を踏まえ、学校規模や配置の在り方を検討。
- ・小規模校の教育的価値や将来像について議論を開始。

(4) 地域おこし協力隊の任用について

- ・地域おこし協力隊として ALT1 名を任用。任期は R9 年年度末まで。

(5) 通級指導教室開設に係る保護者説明会について

- ・令和 9 年度から中学校での通級指導教室開設を目指し保護者説明会を実施。

<質疑>

問 保護者の意見はどのようなものか

答 説明会終了後、自身の子供について個別具体的な問い合わせがあった。

問 児童生徒へのアプローチは

答 まずは先生方へ理解を促す研修を検討したい。児童生徒にとっても実際に取り組むことで成果を実感できる、学べる場所としてつくり上げたい。

(6) 第 5 次名寄市子どもの読書活動推進計画について

- ・自主的な読書活動へ環境を整備し読書を推進するため 5 か年の計画を策定している。
- ・改定に向けて、読書離れや電子書籍への対応など、10 月に素案を策定、来年 3 月に最終案をまとめたい。

(7) その他(報告)

- ・名寄中学校及び名寄東中学校の内覧会を実施し、多くの地域住民、保護者が訪れた。
- ・市内 ALT による Nayoro Color Cup (英語デイキャンプ) が企画・開催され、中学生、高校生、交換留学生も参加し交流を深めた。
- ・ALT がいるサードプレイス (小中学生向けの自習室の解放) の実施があり、よろーなの自習室を解放。

<質疑>

問 今後の展開と保護者への周知は

答 開催場所、日時は随時検討したい。リーフレットや安心メールなどで周知を図りたい。

- ・名寄市子ども会育成連合会は、少子化や担い手不足を背景に令和 9 年 3 月末で解散予定。

<質疑>

問 上部組織との関連は

答 上部組織に加入する地域組織が減少している。活動への保険は提供を続けると回答があった。

- ・北国博物館開館 30 周年記念イベントを実施し、多くの来館者が訪れた。

以上、概要報告とする。

報告者 厚生文教常任委員会 副委員長 今村芳彦